



喜多方市美術館 収蔵作品展

発見！素材の魅力

2026. 4.4 sat. ~ 5.10 sun.



□開館時間 | 10:00~18:00 (最終入館は17:30まで)
□休館日 | 水曜日(4月29日、5月6日は開館)、4月30日(木)、5月7日(木)
□主催 | 喜多方市美術館
□観覧料 | 一般300円、65歳以上75歳未満150円、小・中・高校生100円、未就学児・75歳以上無料

上: 室伸一〈春の山〉〈夏の山〉〈秋の山〉〈冬の山〉1981年 ガラス・宙吹き
下: 木内克〈猫〉1965年頃 ブロンズ

収蔵作品展 発見！素材の魅力

喜多方市美術館では、「収蔵作品展 発見！素材の魅力」を開催します。

人間は古くから人物をモチーフとした彫刻や粘土の焼き物など、その素材を活かして立体造形を行ってきました。今日まで、木材や金属、陶、ガラスなど、様々な素材を生かした造形作品が制作され、私たちの目を楽しませています。喜多方市美術館では、31年にわたる歴史の中で立体芸術に携わる作家を紹介し、収集を続けてきました。

本展覧会では、近年新しく収蔵された彫刻家・黒沼令の木彫作品や、オーストリアの芸術家フリーデンスライヒ・フンデルトヴァッサーが監修した陶磁作品などを展示することで、喜多方市美術館の充実した立体造形作品のコレクションを紹介します。それぞれの芸術家の、素材への関心を感じていただければ幸いです。

関連企画

彫刻体験ワークショップ～身近な素材・スタイロフォームで彫刻を作ります

日時 2026年5月2日(土)、5月3日(日)

※時間は決まり次第 HP に掲載します。

場所 喜多方プラザ第一会議室

定員 一般10名(要申込)

講師 黒沼 令氏(彫刻家・郡山女子大学短期大学部准教授)

参加費 1000円

学芸員による作品解説～展覧会内容と作品解説

日時 2026年4月12日(日)、4月29日(水祝) 各日14:00～

場所 喜多方市美術館展示室

参加費 無料 ※申込不要、当日観覧券が必要です。

◇ 交通アクセス

- ・JR喜多方駅から約1.5km 徒歩20分 タクシーで5分
- ・磐越自動車道会津若松ICから約19km 車で25分
- ・磐越自動車道会津坂下ICから約20km 車で25分
- ・会津縦貫道喜多方ICから約4km 車で10分

* 喜多方プラザ文化センターの駐車場をご利用ください



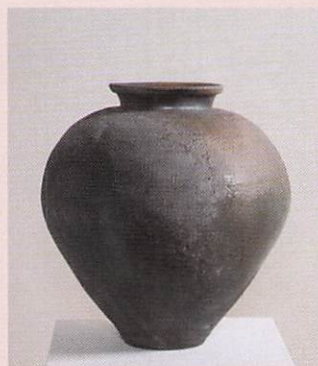
1



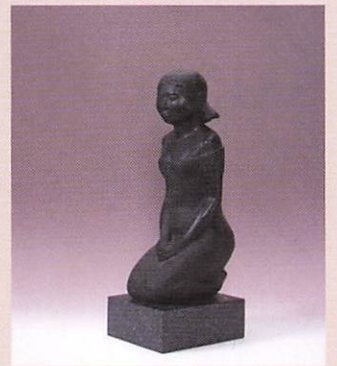
2



3



4



5

- 1 安斉重夫《きのご姫の休日③》2008年
 - 2 黒沼 令《物思いII》2016年
 - 3 緑川宏樹《風シリーズ》1987年頃
 - 4 伊藤文夫《南蛮大壺》2008年
 - 5 細井良雄《大地に生きる人(宗)》1992年
- ※出品作品は変更になる場合があります。

次回展覧会のお知らせ

トランキラメント 後藤學展(仮)

5月30日(土)～7月20日(月祝)

喜多方市美術館

〒966-0094 福島県喜多方市宇押切2-2
Tel.0241-23-0404 Fax.0241-23-0406
URL: <http://www.kcmofa.com/>